

おめでとーございます

祝 米寿&百寿

昭和3年4月2日から昭和4年4月1日まで生まれ、88歳を迎えられる方(134人)のご家庭や入所されている

玄米食を続けるなど、食事の質を大切にされている方や散歩を日課にされている方、また、現役で畑仕事をされている方も多く、みなさん元気で過ごすための工夫をされていました。

長寿の秘訣は、趣味や運動などの生きがいを持って、ストレスなく、毎食をきちんと食べることが大切なポイントだとお話の端々から伺えました。

また、この訪問に合わせて、今年度中に百歳を迎えられる方(11人)に、町からの祝詞と記念品、並びに内閣総理大臣からの祝状と記念品をお渡しして長寿をお祝いしました。

中には祝詞をご自身で朗々と読み上げられた方もあり、お達者ぶりに感心させられました。



▲祝状を受け取る日野志津子さん(右)



▲ご夫婦揃って米寿を迎えられた小林貞夫さん(右)と喜美子さん(左)



▲百歳祝を受け取られた高虫千枝子さん(中央)



▲百歳祝を受け取られた椎木鶴枝さん(中央)

町内の百歳以上の方は、平成28年9月15日現在で22人(男1人、女21人)、最高齢の方は108歳です。ちなみに県内の100歳以上の方は、487人(男56人、女431人)で、最高齢の方は109歳です。

これからも壮健で家族の皆さまと楽しくお過ごしください。

ご寄付をありがとうございました

10月19日
 大山の頂上を守る会(会長・森田増範)に「大山の自然環境を守るために役立てて」と寄付をいただきました。

10月19日
 大山乳業農業協同組合(琴浦町)(組合長:幅田信一郎)

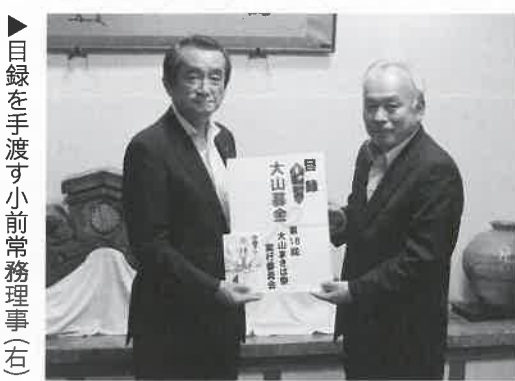
9月に伯耆町で行われた「第18回大山まきば祭」模擬店の収益から10万円の寄付をいただきました。小前孝夫常務理事から、「おいしい牛乳を生産するには自然環境が何よりも大切です。自然を守るために役立ててください」と森田会長に手渡されました。

11月9日

大山ハム株式会社(米子市夜見町)(取締役社長:増井隆夫)

大山ハムでは社会貢献活動として、社名・ブランド名にある「大山」の環境保護に取り組む団体に寄付を行っています。

大山支所で行われた贈呈式で、増井社長は「大山」ブランドは関西方面で認知度が高い。開山1300年に向けた商品も考えているところです。大山の名にふさわしいものを作っていきたい」と話されました。



▶目録を手渡す小前常務理事(右)



▶目録を手渡す増井社長(左)